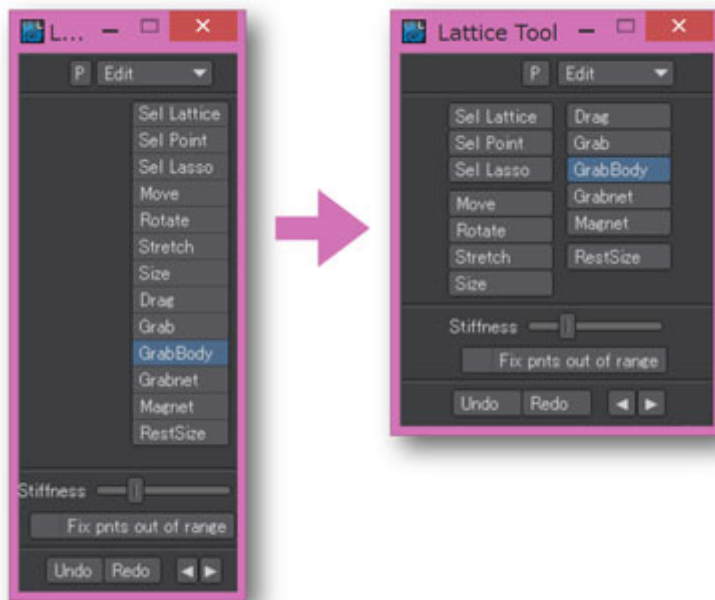


## Version 1.06

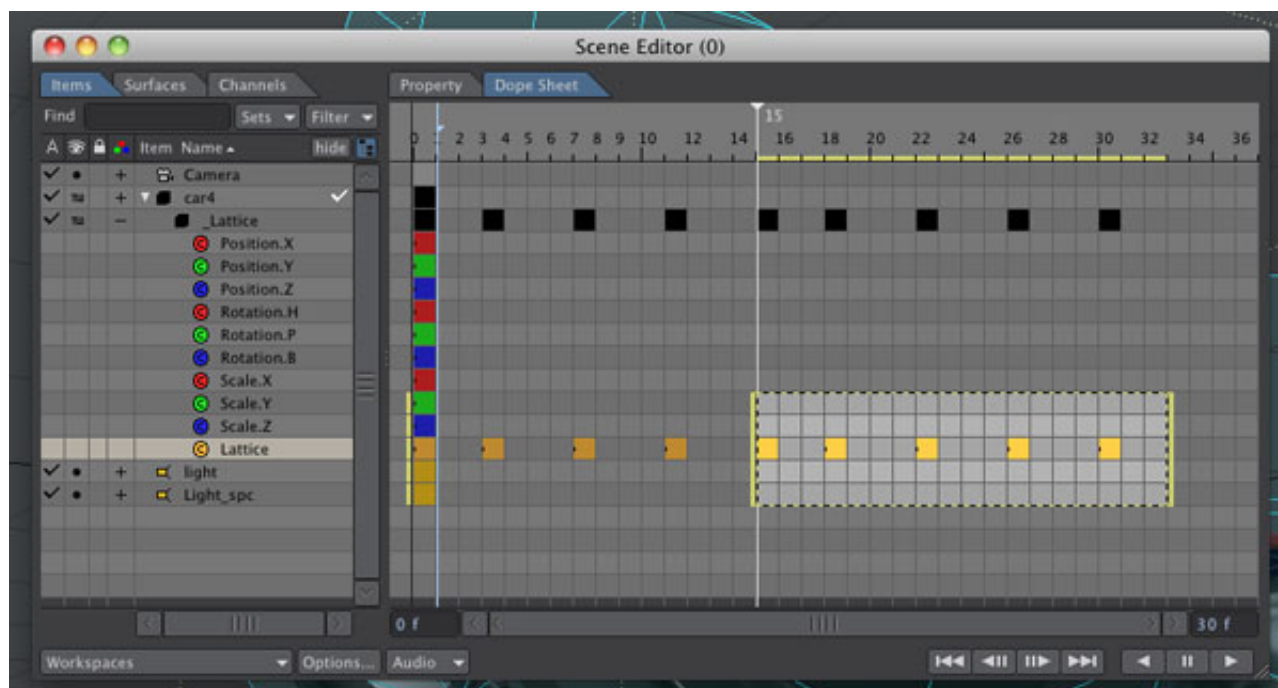
ツールパネルの幅が、広く、コンパクトになり、動かしやすくなりました。



## Version 1.05

### シーン編集パネルのドープシート上でのキーフレーム編集

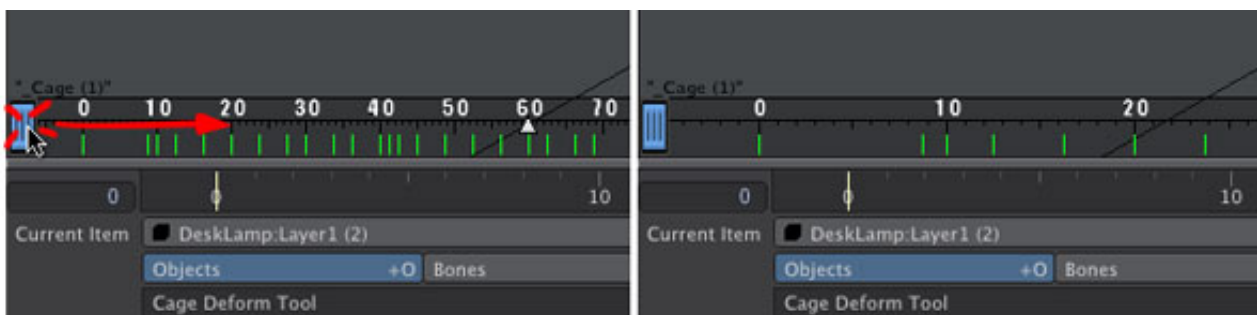
シーン編集パネルのドープシート上でも、ラティスのアニメーションキーフレームを操作できるようになりました。キーの移動、削除、複製、小数点フレームの除去、タイムスケール等の操作が可能です。



Lattice Toolを起動しながらシーン編集パネルでキーの操作を行うと、ラティスツール内のアンドゥ記録が破棄されます。また、このラティスのエンベロープキーの値は、ラティスデフォーマープラグイン内の実際のアニメーションキーと紐付けする為のIDなので、決して変更しないでください。もし、何かの手違いで値を変更してしまっただリンクが切れてしまった場合は、そのラティスをツールで選択するか、一旦シーンを保存し再度読み込み直すことによって修正できます。

## タイムラインの表示範囲の変更

タイムラインの間隔を調節できるようになりました。タイムラインの左右両側にあるスライドボタンを左クリックし、左右にドラッグすることで調節できます。



また、スライドボタンを右クリックすることで、レイアウトの備え付けのタイムスライダーとピッタリ合わせることもできます。ただし、1フレームあたりの最小幅は4ピクセル、最大幅は128ピクセルで、それ以上伸縮させることはできません。

